



銚子市職員採用試験

(令和9年4月採用予定)

技術職の試験で
資格を有する人は
1次試験免除



技術職(土木) 上級 5人程度	技術職(土木) 初級 3人程度	一般行政職 初級 (障害者対象) 若干名
-----------------------	-----------------------	-------------------------------

技術職(建築) 上級 2人程度	技術職(電気) 上級 若干名	技術職(化学) 上級 若干名
-----------------------	----------------------	----------------------

- ▶ 1次試験日 **10月18日(日)**
2次試験 11月中旬～下旬予定
- ▶ 試験会場 銚子市役所
- ▶ 申込方法
9月1日(火)～18日(金)に持参か郵送(消印有効)
※有資格者は10月16日(金)まで

【試験案内・申込書など】

市役所2階人事室、豊里・豊岡出張所で配布
市ホームページからもダウンロード可

受験資格など、詳しくは
市ホームページをご覧ください >>>



申 問 人事室(〒288-8601 若宮町1-1) ☎(24)8928



市長コラム 125

【一本の鉛筆】

銚子市長 越川 信一

銚子キッズ映画演劇塾と
銚子映像クラブの主催によ
る「映画と朗読の夕べ」が
銚子市保健福祉センターで
開催され、堺敬生さんの「翔
天の詩」、根本銀二監督の「特
攻じいちゃん」を上映。銚
子空襲の手記の朗読が行わ
れた。根本監督や演劇塾の
卒業生による「一本の鉛筆」
の歌に合わせ、ギター伴奏
をさせていただいた。

「一本の鉛筆があれば、
私はあなたへの愛を書く。
一本の鉛筆があれば、戦争
はいやだと私は書く。一枚
のザラ紙があれば、私は子
どもが欲しいと書く。一枚
のザラ紙があれば、あなた
を返してと私は書く。一本
の鉛筆があれば、八月六日
の朝と書く。一本の鉛筆が
あれば、人間のいのちと私
は書く」。

「一本の鉛筆」は、美空
ひばりさんが1974年8
月の第1回広島平和音楽祭
で、平和への祈りを込めて
歌った反戦歌。8歳で横浜
大空襲を経験した彼女が大
切にしたメッセージソング
だ。「あの戦争の恐ろしさ
は忘れることはできません
これから二度とあのような
恐ろしい戦争が起こらない
よう、皆様とご一緒に祈り
たい。いばらの道が続こう
と、平和のためにわれ歌う」
と語り熱唱、万雷の拍手に
包まれた。

14年後の1988年7月、
歩くことさえ困難だったひ
ばりさんは、点滴を打ちな
がら、第15回広島平和音楽
祭に出演。「一本の鉛筆」
を再び熱唱し、「広島に來
てよかった」と微笑んだと
いう。

1945年、三度にわた
る大規模空襲で330名を
超える犠牲者を出した銚子
市は1984年、非核三原
則の堅持とすべての国の恒
久平和を希求して「非核・
平和都市」を宣言。終戦か
ら81年目の夏を迎え、「一
本の鉛筆と一枚の紙さえあ
れば、戦争はいやだと私は
書く」。その思いを新たに
していきたい。